



News Release

(別添)

2022年11月24日
NITE (ナイト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
製品安全センター大阪本部

冬の火災は『ゼロ距離』と『ほったらかし』に注意！ ～電気暖房器具は使う前に点検も！～

1. 事故発生状況

NITE (ナイト) に通知された製品事故情報^{※1}において、こたつ^{※2}、電気ストーブ^{※3}に関する製品事故は、近畿地方2府4県(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)では、2017年度から2021年度までの5年間に84件ありました。

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故(ヒヤリハット情報(被害なし)を含む)。

(※2) 本資料では、電気こたつを指します。

(※3) 本資料では石英管ヒーター、カーボンヒーター、シーズヒーター、ハロゲンヒーター、パネルヒーター、電気ファンヒーター、オイルヒーターなどをまとめて「電気ストーブ」と記述します。

1-1. 事故発生状況

(1) 年別 府県別 事故発生状況

表1 年別 府県別 事故発生件数^{※4}(単位:件)

		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合計
事故発生年度	2017年度			8 [6]	7 [4]	2 [2]	1 [1]	18 [13]
	2018年度	2 [2]	7 [4]	8 [2]	6 [6]	1 [0]		24 [14]
	2019年度	1 [1]		10 [8]	2 [2]			13 [11]
	2020年度	2 [2]		9 [5]	5 [2]			16 [9]
	2021年度		4 [3]	5 [5]	4 [4]			13 [12]
合計	事故件数	5	11	40	24	3	1	84
	火災件数	[5]	[7]	[26]	[18]	[2]	[1]	[59]

(※4) [] は火災件数。

(2) 府県別 被害状況

表2 府県別 被害状況^{※5} (単位：件)

		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合計
人的被害	死亡	1 (1) [1]	1 (1) [1]	3 (3) [3]	1 (1) [1]			6 (6) [6]
	重傷			2 (2) [1]	1 (1) [1]			3 (3) [2]
	軽傷		1 (1) [1]		1 (2) [1]	1 (1) [1]		3 (4) [3]
物的被害	拡大被害 ^{※6}	3 [3]	5 [5]	20 [18]	13 [11]	1 [1]		42 [38]
	製品破損	1 [1]	4 [0]	15 [4]	8 [4]	1 [0]	1 [1]	30 [10]
合計	事故件数	5	11	40	24	3	1	84
	被害者数	(1)	(2)	(5)	(4)	(1)	(0)	(13)
	火災件数	[5]	[7]	[26]	[18]	[2]	[1]	[59]

(※5) ()は被害者数、[]は火災件数。物的被害（製品破損または拡大被害）があった場合でも人的被害のあったものは、人的被害に区分している。

(※6) 製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすこと

(3) 製品別 府県別 事故発生状況

表3 製品別 府県別 事故発生件数^{※7} (単位：件)

		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合計
こたつ				4 [2]				4 [2]
電気ストーブ		5 [5]	11 [7]	36 [24]	24 [18]	3 [2]	1 [1]	80 [57]
合計	事故件数	5	11	40	24	3	1	84
	火災件数	[5]	[7]	[26]	[18]	[2]	[1]	[59]

(※7) [] は火災件数。

2. 事故事例の概要

可燃物の接触によるこたつの火災事故

事故発生年月 2019年1月（大阪府、60歳代・男性、拡大被害）

【事故の内容】

こたつ布団がこげた。

【事故の原因】

こたつの中に布団を押し込んだため、布団がヒーターの保護カバーと接触し、焦げたものと考えられる。

なお、本体及び取扱説明書には、「布団をこたつの中に押し込んで使用しない」旨、記載されている。

電源コードの破損による電気ストーブの火災事故

事故発生年月 2018年3月（兵庫県、50歳代・男性、拡大被害）

【事故の内容】

電気ストーブを使用中、電源プラグ付近から発火し、床を焼損した。

【事故の原因】

電源プラグのコードプロテクター付近に過度な負荷が繰り返し加わったため、芯線が断線し、スパークが生じたものと考えられる。

なお、取扱説明書には、「電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。火災の原因になる。」旨、記載されている。

3. こたつ、電気ストーブの事故映像について

こたつ、電気ストーブに関する製品事故の再現映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像等をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE ロゴ」としてください。

（本件に関するお問い合わせ先）

〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北1-22-16

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター

製品安全広報課 課長 山崎 卓矢

担当者：製品安全広報課 岡田 有毅

電話：06-6612-2066 mail：ps@nite.go.jp